

2020年4月1日～2022年3月31日の間に当科において 顕微鏡下低位結紮術の治療を受けられた方及びご家族の方へ

「川崎医科大学附属病院における精索静脈瘤に対する顕微鏡下低位結紮術の臨床的検討」 へのご協力のお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学泌尿器科学 講師 清水真次朗

1. 研究の概要

川崎医科大学附属病院で行った精索静脈瘤に対する顕微鏡下低位結紮術における患者背景（年齢、重症度、精液所見）と手術成績（手術時間、周術期合併症、晩期合併症、再発率、妊孕性の有無）について臨床的検討を行うことを目的としています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2020年4月1日から2022年3月31日までに精索静脈瘤に対して顕微鏡下低位結紮術を受けられた方を研究対象とさせていただきます。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2026年8月31日

3) 研究方法

2020年4月1日から2022年3月31日までに精索静脈瘤に対して顕微鏡下低位結紮術を受けられた方で、研究者が診療に関する情報を収集して、手術に関する成績を解析する研究を行います。

4) 使用する情報の種類

患者背景（治療開始時の年齢、性別、身長、体重、BMI、基礎疾患、家族系、病歴、治療歴）
血液データ、精液所見、両側精巣容量、手術に関する情報（術式、術者、手術時間、出血量、術中
ならび周術期合併症、入院期間など）、術後の状態（疼痛、処方歴、妊孕性、再発の有無、合併症等）

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学泌尿器科学教室内で保存させていただきます。情報はパスワード等で制御されたコンピューターに保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究に関する資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。また、本研究は患者さんの氏名、

生年月日などを直ちに特定できる情報をわからない形にたうえで、学会や論文で発表させていただきま
すのでご了解ください。この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さ
い。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなた本人もしくは代理人の方に了承いた
だけない場合には、研究対象者といたしませんので、2021年8月31日までに治療を受けられた方は2021
年9月10日までに、2021年9月1日から2022年3月31日までに治療を受けられた方は2023年3月
31日までに下記の連絡先までに申し出てください。本研究に了承がいただけない場合も診療内容など
について、患者さんの不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

職名：川崎医科大学附属病院 泌尿器科 医長

氏名：清水真次郎

電話：086-462-1111 内線 27514（平日：8時30分～17時00分）

ファックス：086-462-7897

E-mail:sshimizu@med.kawasaki-m.ac.jp

3. 資金と利益相反

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の
判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。この研究
は、学内研究費を用いて行われる研究であり、本研究に関する利益相反の有無および内容について川崎
医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。